

一般廃棄物・産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] ( 2019年 6月度 )

対象期間:2019年 6月 1日 ~ 2019年 6月 30日

埋立廃棄物の種類及び数量[一般:規第4条の5の2 4号イ、産廃:規第12条の7の2 8号イ]

種 類		数量(単位)
一般廃棄物	焼却灰	1,762.860 ( t /月)
	ごみ	882.870 ( t /月)
	特定一般廃棄物(焼却灰)	41.790 ( t /月)
	特定一般廃棄物(ばいじん)	1,974.340 ( t /月)
	一般廃棄物 小計	4,661.860 ( t /月)
産業廃棄物	燃え殻	637.680 ( t /月)
	汚泥	527.670 ( t /月)
	廃プラスチック	1,274.290 ( t /月)
	廃プラスチック(非飛散性)	( t /月)
	紙くず	( t /月)
	木くず	2.550 ( t /月)
	繊維くず	( t /月)
	動植物性残さ	( t /月)
	金属くず	14.850 ( t /月)
	ガラス陶磁器くず	1,907.540 ( t /月)
	ガラス陶磁器くず(非飛散性)	( t /月)
	ガラス陶磁器くず(水銀使用製品)	( t /月)
	鉱さい	45.390 ( t /月)
	がれき類	890.110 ( t /月)
	がれき類(非飛散性)	( t /月)
	動物の死体	( t /月)
	ばいじん	1,214.330 ( t /月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)	( t /月)
	廃石綿等(特別管理廃棄物)	( t /月)
	特定産業廃棄物(燃え殻)	( t /月)
	特定産業廃棄物(ばいじん)	7.760 ( t /月)
産業廃棄物 小計	6,522.170 ( t /月)	
合 計	11,184.030 ( t /月)	

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

採取場所	地下水等		放流水
	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
採取日	2019年 6月 12日	2019年 6月 12日	2019年 6月 12日
分析結果が得られた日	2019年 6月 20日	2019年 6月 20日	2019年 6月 20日
電気伝導率	87.8 ms/m	108.6 ms/m	
塩化物イオン濃度	64.0 ppm	66.0 ppm	
水素イオン濃度			7.41 pH
生物学的酸素要求量			0.8 ppm
化学的酸素要求量			4.3 ppm
浮遊物質			1未満 ppm
窒素含有量			1未満 ppm
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	
必要な措置を講じた日付けとその内容(異常が認められた場合記入すること)			

残余の埋立容量(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号リ、産廃:規第12条の7の2 8号リ]

計測日	残余容量(m <sup>3</sup> )
2019年 3月 31日	2,265,521.0

施設の点検[一般:規第4条の5の2 4号ロ、ハ、ヘ及びト、産廃:規第12条の7の2 8号ロ、ハ、ヘ及びト]

点検日	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
	2019年 6月 24日	2019年 6月 24日	2019年 6月 24日	2019年 6月 24日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置が講じた年月日とその内容(異常が認められた場合のみ記入すること)	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日

※ 保有水等の導水管、浸出液処理設備の配管の防凍の為の対策について、当施設は標高1000mに位置している。その為、冬季の気温低下を考慮し埋設配管にて設置している[一般:規第4条の5の2 4号チ、産廃:規第12条の7の2 8号]

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
採取日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
分析結果が得られた日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
分析結果	計量証明の添付	計量証明の添付	計量証明の添付
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な処置を講じた年月日とその内容(異常が認められた場合記入すること)			